



瓊浦高等学校 学校通信 第 120 号

令和4年8月31日発行 電話 095-826-1261

FAX 095-820-5245



## 「夏の終わりに」

瓊 浦 の 窓

教頭 佐藤 一司

早いもので今年度の夏休みも終わりました。皆さんはこの夏をいかがお過ごしだったでしょうか。この夏休み期間中もいろいろな出来事がありましたが、その中でも本校にとっての最も大きなニュースは、7月末に徳島県で開催されたインターハイにおいて男子バドミントン部が悲願の団体優勝を成し遂げたことであると思います。ここ最近の男子バドミントン部は、林先生と森先生の指導の下、着実に力をつけ、常に全国の上位に入賞できるようになっていました。しかし、全国にはレギュラーメンバーのほとんどが高校生日本代表選手に選出されている学校が複数存在している中、本校にはそういった選手は一人もいませんでした。このような状況ですから、本校がそれらの強豪校を撃破して優勝という栄冠を勝ち取るとは誰も考えてはいなかったのではないのでしょうか。ただ、主将の櫻井君を中心に、間違いなく全員が、本気で優勝を目標に努力し鍛錬し続けてきたことは確かなことであると思います。改めて、感動をもらうとともに、自分たちの力を信じて努力を継続することの大切さや、バドミントン部の生徒たちに限らず、高校生の無限の可能性を強く感じさせられる素晴らしい出来事であったと思っています。今後も更なる活躍をしてくれるものと期待しています。

さて、相変わらずのコロナ禍、本校では既に2学期が始まり、体育祭に向けての練習も始まっていたのですが、新型コロナウイルス感染症の拡大によって、今年も残念ながら水を差されてしまう結果となってしまいました。考えてみると、今の3年生が中学校を卒業し本校に入学する頃から、このコロナ禍は続いており、現在まで様々なことで行動が制限され、行事の中止や縮小を余儀なくされてしまい、我慢を強いられてきています。ご存じの通り、今年の高校野球夏の甲子園大会で優勝した仙台育英高校の須江監督が優勝インタビューで述べられていた「青春って、すごく密なので。でもそういうことは全部ダメだ、ダメだと言われて。活動してても、どこかでストップがかかって、どこかでいつも止まってしまうような苦しい中で。でも本当にあきらめないでやってくれたこと……ぜひ全国の高校生に拍手してもらえたらと思います。」という話は、正に本校の生徒たちにも当てはまることであり、全国の多くの人からの共感を得ました。普通の高校生活を送らせてやれていないということは本当に申し訳ないといふか言いようがありませんが、「人生で経験することには何一つ無駄なことはない。」という言葉もあります。辛抱強く我慢し、制限された環境の中で工夫しながら活動してきた経験は、必ず生徒たちの成長の糧になるものと信じています。

# 応援ありがとうございました！！ 令和4年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技 男子団体の部 初優勝！！



写真は後列左から  
縣 涼介 (普3D)  
森阪直弘 (普3D)  
西村陽翔 (普3D)  
林田真龍 (普2D)

写真は前列左から  
南本和哉 (普3D)  
櫻井煌介 (普3D)  
奥野天斗 (普3D)  
栗山寿一 (普3D)

この満面の笑顔にたどり着くために、たくさんの汗を流し、自分の限界に挑み、時には悔しい思いを味わい、努力の日々を重ねてきました。

男子バドミントン部の皆さん、全国制覇おめでとうございます！！

## 祝！全国大会出場！～エイサー和太鼓同好会～

エイサー和太鼓同好会が「とうきょう総文2022（第46回全国高等学校総合文化祭）」の郷土芸能部門に、長崎県代表として参加しました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、厳しい状況に置かれながらも、心をつにし、全員で日頃の練習成果を発表することができました。

活動を支え、応援してくださった皆様に感謝いたします。



## 平和教育

8月9日火曜日。新型コロナウイルス感染拡大防止のために、体育館での平和教育集会は中止となりましたが、生徒達は各クラスの教室でそれぞれワークシートに取り組みました。以下はワークシートに記された生徒達の思いの一部です。「存在してはいけないはずの核兵器を、被爆したことの無い国々が自国を守る手段として保持していることはとても悲しい。私達日本人が核兵器の恐ろしさを伝えていくことが平和につながるのではないか。」(1年生)、「一発の原子爆弾でどれだけの人が亡くなり、どれだけの人が辛い思いをしたのか。考えただけで胸が痛む。」(2年生)、「長崎で生まれ育った私達は小学生の時から平和教育を受けてきたが、他県の人とはそうではないかもしれない。8月6日と9日の1分間の黙祷を、全国民がもっと大切にすべきだ。それによって次の世代へと平和のバトンが繋がると思う。」(3年生)。



午後には平和推進委員が爆心地公園へ向かい、学校全体で協力して作り上げた千羽鶴を献納しました。また、今年は学校代表として梅田李空くん(普1A)と古場叶さん(普1C)が式典に参加し、献花を行いました。式典前に二人は「戦争の恐ろしさや平和の大切さを理解し、後世に伝えていくという点で、長崎の若者が式典に参列することは、とても重要だと思います。誰もが安心して暮らせる平和な世の中になってほしいという祈りを込めて、献花します。」と話してくれました。

最後に今年度の「瓊浦高校平和宣言文」をご紹介します。

### 令和4年度 平和宣言文

今から77年前 1945年 8月9日 11時2分

長崎に原子爆弾が投下され、私達が住むこの長崎の地は一瞬にして変わり果てた姿となりました。この原爆により約7万5000人という大勢の人々の命が失われ、生き残った方々も、今なお戦争の記憶や後遺症に苦しんでいます。

戦後しばらくして、非核三原則が打ち出されました。この悲惨な出来事を二度と繰り返すことのないよう、核兵器を持たず・つくらず・持ち込ませずという日本人の結束のもと、戦争を繰り返さない平和な世の中を守り続けることができている。

日本は終戦以降77年間、一度も戦争を行っていません。しかし、ロシア軍によるウクライナ侵攻など、今も世界では戦争が絶えません。このような戦争が終わることを願うと共に、私達も身近な場所での争いを無くす必要があります。そのためには、思いやりを持ち、相手の気持ちを考えて接することが大切だと思います。

77年前に起きた悲惨な出来事を忘れず、平和であることと命の尊さを次の世代へ伝えていけたらと思います。今、原爆で亡くなられた方々に心から哀悼の意を捧げます。私達は今後、核兵器廃絶と世界平和実現のために努力していくことを誓い、これを瓊浦高校平和宣言とします。

令和4年8月9日 平和推進委員一同



## インターンシップ

夏季休業中に、機械科2年生においてインターンシップを実施しました。働くことの厳しさや任された仕事をやり遂げる責任の重さなど、授業だけでは習得しがたい現場の雰囲気を実感できたことは、生徒達にとって貴重な体験となりました。ご協力いただいた各企業・店舗の皆様へ深く感謝いたします。



## 部活動戦績

バドミントン部男子

令和4年度全国高等学校総合体育大会バドミントン競技大会

男子団体 優勝

男子個人戦ダブルス 準優勝

櫻井 煌介(普3D)・南本 和哉(普3D)

男子個人戦シングルス

奥野 天斗(普3D) 第5位

第31回KTN杯長崎県総合バドミントン選手権大会

男子個人戦ダブルス

林田 真龍(普2D)・大石 健慎(普2D) 優勝

中島 天(普2D)・城山 海響(普2D) 準優勝

仲里 悠成(普1E)・櫻井 慎大(普1E) 第3位

男子個人戦シングルス

高橋 輝(普1E) 優勝

高田 隆誠(普1E) 準優勝

松本 啓汰(普1E) 第3位

花本 風軌(普1E) 第3位

陸上競技部

令和4年度全国高等学校総合体育大会陸上競技大会

800m決勝 井口 愁斗(普2D) 第9位

第77回 国民体育大会陸上競技長崎県予選会

男子 少年A 5000m

出口 凜太郎(情3A) 第1位

志田 月偉(普3D) 第3位

松尾 岳(普2A) 第7位

男子 少年B 100m

久野 大成(機1B) 第8位

女子 少年A 300mH

小西 優美花(普2A) 第7位

男子 少年A 300m

山田 蓮(機2C) 第4位

男子 少年B 3000m

水戸俊介(普1E) 第5位

空手道部

第48回九州空手道選手権大会

少年男子個人組手

石川碧汐(機2C) 準優勝

吹奏楽部

第67回長崎県吹奏楽コンクール 金賞

柔道部

令和4年度全国高等学校総合体育大会柔道競技大会

-60kg級 平山楓海(普3D) ベスト16

卓球部

第1回OSAKA CUP

男子シングルス

趙 禹潼(普2D) 優勝

令和4年度長崎地区高等学校新人卓球大会

男子ダブルス

小田原 煌(普2B)・山崎 慎太郎(普1A) 優勝

坂本 蓮(普2D)・趙 禹潼 準優勝

男子シングルス

趙 禹潼 優勝

王 博(普1E) 準優勝

坂本 蓮 第3位

真崎 脩馬(普1A) 第3位

## 9月の主な行事

9月 1日(木) 体育祭設営(午前)(休校)

体育祭予行(午後)

2日(金) 体育祭(県立総合体育館)(休校)

体育祭は10月中旬に延期の予定です。

(詳細については後日連絡いたします。)

3日(土) 第3回学校説明会

(入試説明会/県立総合体育館)

5日(月) 振替休日(9月3日分)

6日(火) 生徒登校再開(予定)

9日(金) 基礎製図検定

13日(火) 就職出陣式(3年生)

就職1年前集会(2年生)

14日(水) 第2回実力考査(1・2年生)

16日(金) 就職試験開始

19日(月) 敬老の日

20日(火) 第1回進路模試(2年生)

23日(金) 秋分の日

23日(金)~25日(日) 第2回学習会

25日(日) 全商情報処理検定

26日(月) 中間考査時間割発表

30日(金) 第2回英語検定(一次)